

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：千葉北西連絡道路

基本施策名：5-1 適正な土地利用の推進

担当部課名：都市部 都市計画課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	36	0	0	0	0	36	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額	25	0	0	0	0	25	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画(目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

千葉北西連絡道路の早期実現に向けて、国土交通省と財務省への要望活動を行います。 また、千葉北西連絡道路地元検討会において、国や県が作成する検討内容の調整を行うとともに、地域住民などからの要望や意見把握について、沿線市として協力していきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日：令和7年4月1日

令和6年7月9日及び令和7年2月13日に千葉東葛間広域幹線道路建設促進期成同盟会として、国土交通省と財務省へ早期実現に向けた要望活動を行いました。 また、千葉北西連絡道路について広く住民の方に知っていただくため、沿道市の持ち回りで、令和6年10月23日から27日はアビクオーレ1階エントランスにおいて、11月25日から29日は市役所本庁舎1階においてパネル展を実施しました。
--

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：柴崎地区・我孫子新田地区地区計画の策定

基本施策名：5－1 適正な土地利用の推進

担当部課名：都市部 都市計画課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	31	0	0	0	0	31	0
補正後予算額	－	－	－	－	－	－	－
決算額	6	0	0	0	0	6	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

市街化調整区域での産業系土地利用や観光系土地利用を図るため、地権者の合意形成や千葉県等の関係機関協議等を経て、我孫子新田地区は令和6年10月末、柴崎地区は令和6年度末を目途に地区計画を策定します。
--

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

柴崎地区地区計画については、素案を作成し地権者の意向を確認するなどの都市計画手続きを進めましたが、令和6年9月20日に柴崎地区産業用地整備事業者である大日本土木・マーケットトラスト共同企業体より、本事業から撤退する意向が示されたことにより、令和6年度中の地区計画の策定は行えませんでした。 我孫子新田地区地区計画については、地権者同意を得た原案についての説明会を実施し、変更案の縦覧とともに意見書を受け付けました。本変更案について、10月8日に開催した都市計画審議会へ諮問し異存ない旨の答申があったことから、11月23日に都市計画の変更決定を行いました。
--

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：常磐線・成田線の利便性向上

基本施策名：5-3 公共交通の利便性向上

担当部課名：企画総務部 企画政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	769	0	0	0	0	769	0
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額	473	0	0	0	0	473	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画(目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

市民が快適に鉄道を利用し、沿線地域が活性化されるよう、沿線自治体などと連携し、重要な公共交通機関であるJR常磐線やJR成田線の輸送力の強化と利便性の向上を図るため、7月に成田線沿線自治体で構成する成田線活性化推進協議会においてJR東日本首都圏本部と千葉支社への要望活動を行います。

また、千葉県と県内自治体で構成するJR複線化期成同盟においてJR東日本本社、首都圏本部、千葉支社、東京メトロ株式会社及び国土交通省への要望活動を8月以降に行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日：令和7年4月1日

成田線活性化推進協議会において、7月1日にJR東日本千葉支社、2日にJR東日本首都圏本部へ成田線の増発や接続改善、成田空港へのアクセス向上などの利便性向上を軸とした要望活動を行いました。また、千葉県JR線複線化等促進期成同盟においては、JR東日本本社、首都圏本部、千葉支社にダイヤ改正及び施設整備等の利便性向上についてなど、国土交通省に対しては、自然災害発生時における対策、鉄道輸送の安全対策及びバリアフリー化の推進についてなどを記載した要望書をそれぞれ提出しました。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：我孫子駅ホームドア整備

基本施策名：5-3 公共交通の利便性向上

担当部課名：建設部 交通政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	172,066	0	53,400	0	0	118,666	0
補正後予算額	－	－	－	－	－	－	－
決算額	172,066	0	53,400	0	0	118,666	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

駅施設の利便性向上を図るため、JR東日本が実施する我孫子駅常磐線緩行線のホームドアの整備を支援します。供用開始は6月中となる見込みです。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

我孫子駅緩行線のホームドアは、当初の予定どおり整備が完了し、6月7日から供用を開始しました。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：布佐ルート実証運行バス

基本施策名：5-3 公共交通の利便性向上

担当部課名：建設部 交通政策課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	11,020	0	0	0	0	11,020	0
補正後予算額	－	－	－	－	－	－	－
決算額	8,412	0	0	0	0	8,412	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

市内東地区の交通手段の維持・確保及び利便性向上を図るため、9月から新たな移動手段として「布佐ルート実証運行バス」を半年間運行します。実証運行期間中は、アンケート調査を実施し、市民ニーズを把握した上で、本格運行に向けた検討を進めていきます。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

布佐ルート実証運行バスは、9月2日から運行を開始しました。9月6日付けで42自治会、約1万世帯を対象としたアンケート調査を実施し、11月中には実際にバスを利用されている方へも調査を実施しました。今後は、アンケート調査結果をもとに運行経路案を作成し、本格運行に向けた運行方法について検討を進めていきます。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：下ヶ戸・中里線外1線の整備

基本施策名：5-4 安全で快適な道路の整備

担当部課名：建設部 道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	38,354	0	0	19,600	0	18,754	10,900
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額	13,365	0	0	9,800	0	3,565	12,784
次年度へ繰越	5,000	0	0	4,500	0	500	0

2. 当該年度執行計画(目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載)

令和5年度から繰り越して実施している詳細設計の修正設計業務を早期に完了させ、用地の修正測量業務を行うとともに、付帯施設等の設計を実施しながら、残る事業用地の取得を順次行います。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

計画道路の湖北台側の一部区間について、暫定供用設計及び道路改良工事を完成させ、道路の供用を開始し、残りの区間について、修正設計を実施した。

現在、関係機関との協議を進めており、協議が整い次第、用地測量を行うとともに、地権者等に対して説明会を行っていく予定です。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：布佐小学校入口交差点改良事業

基本施策名：5－4 安全で快適な道路の整備

担当部課名：建設部 道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	97,654	0	0	86,500	0	11,154	8,196
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額	55,510	0	0	46,700	0	8,810	1,085
次年度へ繰越	42,369	0	0	38,100	0	4,269	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

布佐小・中学校の安全な通学路を整備するため、道路拡幅に必要な用地の取得を早期に完了させ、9月頃から道路拡幅及び信号機の移設工事を実施し、年度内の完了を目指します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

布佐小・中学校の安全な通学路を整備するため、道路拡幅に必要な用地を取得し、道路拡幅工事を実施しました。 なお、3月31日から新しい信号の運用が開始され、4月末に工事が完成する予定です。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：並木小学校通学路整備

基本施策名：5－4 安全で快適な道路の整備

担当部課名：建設部 道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	54,199	0	0	40,900	0	13,299	3,069
補正後予算額	54,523	0	0	40,900	0	13,623	3,069
決算額	8,304	0	0	1,000	0	7,304	3,069
次年度へ繰越	40,000	0	0	36,000	0	4,000	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

並木小学校の安全な通学路を整備するため、令和5年度から繰り越して実施している用地測量業務を進め、道路拡幅に必要な用地の取得、歩道拡幅工事を実施します。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

並木小学校の安全な通学路を整備するため、用地測量を行うとともに、歩道拡幅に必要な用地の取得を行いました。

なお、3月から工事に着手し、今後は、8月末の完成を目指し整備を進めていきます。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：公園坂通りの整備

基本施策名：5－4 安全で快適な道路の整備

担当部課名：建設部 道路課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	5,500	0	0	0	0	5,500	17,600
補正後予算額	-	-	-	-	-	-	-
決算額	19,468	0	0	0	0	19,468	15,873
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

令和5年度から繰り越して実施している公園坂通りの暫定的な対策工事を5月頃までに完了させるとともに、それによる公園坂通りの交通量の変化を確認するため、9月頃に交通量調査を実施します。
--

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

公園坂通りについては、歩道のない西側に暫定的な歩行者通行空間を確保するため、道路改良工事を行いました。また、その工事による効果を確認するため、交通量調査を実施しました。
--

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：公園の維持管理（遊具更新、寿古墳公園測量）

基本施策名：5－5 利用したくなる公園の整備

担当部課名：都市部 公園緑地課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	58,407	25,000	0	28,700	0	4,707	0
補正後予算額	62,917	25,000	0	29,500	0	8,417	0
決算額	58,905	25,000	0	28,500	0	5,405	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

市内公園遊具の多くは、設置から相応の年数が経過し、老朽化が進んでいることから、安全性を確保するため計画的に更新を進めています。特に大型遊具の更新は費用が高額となるため、国の交付金を活用しながら事業を進めており、令和6年度は宮ノ森公園の大型すべり台を含む、9公園の遊具9基を更新します。

また、令和5年9月20日に発生した豪雨により、寿古墳公園の斜面林に大規模な倒木が発生し、倒木の撤去と仮設の崩壊対策を実施しましたが、法面について景観を考慮した本格的な対策を講じるため、令和6年度は現地の測量を行います。令和7年度に地質調査及び実施設計を進め、令和8年度に対策工事を行う予定です。

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

市内の公園遊具更新については、宮ノ森公園の大型すべり台を含む、9公園の遊具9基の更新工事が令和7年3月中旬に完了しました。

また、寿古墳公園の測量業務委託については、7月中旬に現地の測量を実施しました。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：久寺家地区の下水道管路整備

基本施策名：5-6 下水道の整備と普及

担当部課名：建設部 下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳 (千円)					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	102,200	40,500	0	56,300	3,200	2,200	0
補正後予算額	81,389	33,738	0	43,000	3,200	1,451	-
決算額	81,048	33,738	0	41,900	4,000	1,410	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

当該地区の汚水排水は、地区内にある中継ポンプ場に流入し、ポンプで強制排水され、久寺家処理場で処理されています。久寺家処理場は老朽化が深刻であり、下水道の健全な排水処理機能を確保するため、早急に下水道整備を行います。

<事業スケジュールの見込み>

- ・4月交付金申請
- ・下水道管布設工事（補助事業）（4工区）：6月契約（工期：7月～3月）
- ・舗装復旧工事（単独事業）：5月契約（工期：6月～7月）
- ・水道管切廻し工事（起債事業）：8月契約（工期：9月～11月）

3. 進行状況の報告

報告基準日：令和7年4月1日

久寺家1・2丁目地区における舗装復旧工事については、4月に契約を締結し、5月上旬から工事に着手し、5月末に完了しました。

公共下水道管布設工事（4工区）については、7月に契約を締結し、9月下旬から工事に着手し、令和7年3月に完了しました。

水道管切廻し工事については、現場調査の結果、既設水道管が下水道管布設工事の支障とならないことが判明したため、工事は実施していません。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名：下ヶ戸西側地区の下水道管路整備

基本施策名：5－6 下水道の整備と普及

担当部課名：建設部 下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	153,445	56,589	0	82,800	13,000	1,056	0
補正後予算額	136,910	41,092	0	82,300	13,000	518	-
決算額	134,834	41,092	0	79,200	14,000	542	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

下ヶ戸西側地区の下水道整備を行い、良好な生活環境の形成を図ります。
<事業スケジュールの見込み>
・4月交付金申請
・水道管切廻し工事（起債事業）：4月契約（工期：5月～7月）
・下水道管布設工事（補助事業）（9工区）：4月契約（工期：5月～9月）
・下水道管布設工事（起債事業）（9工区）：4月契約（工期：5月～9月）
・舗装復旧工事（補助事業）：6月契約（工期：7月～9月）
・舗装復旧工事（起債事業）：6月契約（工期：7月～9月）
・下水道管布設工事（補助事業）（10工区）：6月契約（工期：7月～3月）
・下水道管布設工事（起債事業）（10工区）：6月契約（工期：7月～3月）

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

水道管切廻し工事については、4月に契約を締結し、6月上旬から工事に着手し、7月末に完了しました。
下ヶ戸西側地区における舗装復旧工事については、6月に契約を締結し、9月上旬から工事に着手し、9月末に完了しました。
公共下水道管布設工事（9工区）については、4月に契約を締結し、6月中旬から工事に着手し、10月に完了しました。公共下水道管布設工事（10工区）については、7月に契約を締結し、9月中旬から工事に着手し、2月に完了しました。

令和6年度 指定事務事業進行管理表

指定事務事業名： 湖北駅北口（東側・西側）地区下水道管路整備

基本施策名： 5－6 下水道の整備と普及

担当部課名： 建設部 下水道課

1. 事業費

	事業費 (千円)	財源内訳（千円）					過年度繰越分 事業費 (千円)
		国庫支出金	県支出金	地方債	他特定財源	一般財源	
予算額	77,630	24,215	0	51,500	0	1,915	0
補正後予算額	65,389	18,570	0	46,300	0	519	-
決算額	58,496	18,570	0	39,400	0	526	0
次年度へ繰越	0	0	0	0	0	0	0

2. 当該年度執行計画（目的、時期、対象、方法などの内容を明確に記載）

湖北駅北口（東側・西側）地区の下水道整備を行い、良好な生活環境の形成を図ります。
<事業スケジュールの見込み>
・ 4月交付金申請
・ 舗装復旧工事（補助事業）（東側・西側）：4月契約（工期：5月～7月）
・ 下水道管布設工事（補助事業）（18工区）（東側）：7月契約（工期：8月～1月）
・ 下水道管布設工事（起債事業）（18工区）（東側）：7月契約（工期：8月～1月）
・ 水道管切廻し工事（起債事業）（東側）：9月契約（工期：9月～11月）
・ 下水道管布設工事（補助事業）（19工区）（西側）：9月契約（工期：10月～3月）
・ 下水道管布設工事（起債事業）（19工区）（西側）：9月契約（工期：10月～3月）
・ 水道管切廻し工事（起債事業）（西側）：11月契約（工期：12月～1月）

3. 進行状況の報告

報告基準日： 令和7年4月1日

湖北駅北口（東側・西側）地区における舗装復旧工事については、4月に契約を締結し、6月下旬から工事に着手し、7月末に完了しました。
公共下水道管布設工事（18工区）（東側）については、6月に契約を締結し、9月中旬から工事に着手し、12月に完了しました。公共下水道管布設工事（19工区）（西側）については、9月に契約を締結し、11月上旬から工事に着手し、令和7年2月に完了しました。
水道管切廻し工事については、現場調査の結果、既設水道管が下水道管布設工事の支障とならないことが判明したため、工事の実施はしていません。